



ムストホフ志木だより

～ 愛 と 感 謝 と 奉 仕 ～



『 コロナ禍に思うこと 』

グループホーム ブロン
次 長 Y・T

グループホームブロン(Y・T)と申します。早いもので次長として4年目を迎えました。この4年間に、入居者の皆様、職員とともに多くの経験をさせていただきました。どれも忘れられない出来事ばかりです。10年前の2011年3月11日に起きた東日本大震災のこと、そして今コロナ禍に思うことですが、今まで当たり前だと思っていた日常生活が、実は全然当たり前のことではなかったということです。今後、変わりなく続くと思っていた日常生活が、まさかこんなにも簡単に激変するとは全く思いませんでした。しかもすでに1年以上が経過し、今ではステイホームや常にマスクをする日常生活、密を避ける日常生活にすっかり慣れてしまいました。このコロナ禍、新聞を読み、テレビのニュースを観ていて、疑問に感じることや落胆することが何度もありました。ですがこの状況に置かれても、常に前を向き、希望を持ち続け日常生活を過ごすことが大切だと思っています。『ピンチはチャンス!』これは私の好きな言葉です。ピンチの時でもただ物事を悲観的に考えたり、受け止めるのではなく、様々な角度から見方や考え方、捉え方を変えることで一見ピンチであることでも必ずチャンスにつながると私は思っています。

私には、高校2年生の息子と中学2年生の娘と小学校2年生の娘がいます。1度目の緊急事態宣言の時に学校が休校となり、子供たちは外出することが出来ずに自宅で過ごす時間が増えました。いつでも仕事が第一で、家庭を顧みない私にとっては、これほど長い時間を子供たちと一緒に過ごしたことはありませんでした。食事や会話の機会が増え、成長期の子供たちと過ごす時間はとても有意義で、貴重な時間となりました。また妻が勤務しているデイサービスで新型コロナウイルスの罹患者が出たために、妻が濃厚接触者となり、家族全員が感染の可能性があったため、2週間ほど自宅待機することになりました。子供たちも学校を休ませて、再び家族5人のステイホームが始まりました。当然、妻は自宅の一室で隔離をしていましたので、私が中心となり感染に注意しながらスーパーに買い物に行き、これまで料理はおろか、包丁すらも握らなかつた私が献立を考え、家族5人分の食事を朝昼晩と作り続けました。家事全般をして、初めて主婦の大変さというものを実感しました。今までは何気なく食べていた食事、献立、買い物、調理、片付けと、毎日毎食継続し、さらには掃除に洗濯と思っている以上の負担であったことを知る事が出来ました。もうじき結婚して17年、いまやもう、完全に忘れていた妻への感謝という気持ちを改めて思い出しました。

子供たちの友達のご家族がとても心配して下さり、ウーバーイーツさながらに、交代交代で食料などを、自宅玄関前に置いていって下さったりいただきました。とても有難かったです。世の中まだまだ捨てたもんじゃないと、人の温かさに触れ、涙が出そうになりました。

『ピンチはチャンス!』

- ・子供たちと今まで以上に長い時間を一緒に過ごす事が出来ました。
- ・今までよりも少し包丁が使えるようになりました。献立を考えて料理も少し出来ます。
- ・洗濯物を干すのは苦手ですが、取り込んでたたむのは得意です。
- ・家族や周囲のやさしさ・ありがたさに触れ、改めて感謝を思い出しました。

これからもどんな時でも常に前向きに生きていきたいと思えます。家族との時間もご入居者との時間もかけがえない時間です。このコロナ禍における経験は、いずれ大きな財産になると思えます。これからも法人の理念である「愛と感謝と奉仕」の心と職員綱領を胸に、皆で協力し、支え合いながら、思いやりを持って福祉の王道を歩んでいきたいと思えます。

【4月のご様子】

ぼかぼか陽気が続いていますが、まだ朝晩は冷えますね。季節の変わり目なので、ご利用者の皆様の体調管理には特に気を付けて参ります。

4月生まれの方々の誕生日会を25日(日)に開催いたしました。今月は81歳の方から最高齢は101歳の方がお誕生日を迎えられました。皆様にはこれからも元気に楽しい毎日を過ごしていただきたいと、職員一同、心から願っています。

介護職員：S・O 記

《 誕生日会 》



『 祝★101歳! 』



『お帽子、お似合いですよ♥』



『ピンクのかわいい桜ロールケーキ』

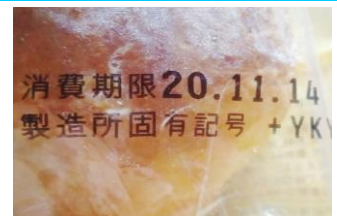
特別養護老人ホームブロン5月の予定

■ 店屋物 15日(土) ■ 誕生日会 23日(日) ■ 理美容 19日(水)・26日(水)

厨房だより



「賞味期限」と「消費期限」の違いについて



以前、フードロスについて紹介しましたが、そのことと非常に結び付きが強い「賞味期限」と「消費期限」の違いについて今回ご紹介したいと思います。

1. 賞味期限の対象となるもの・・・比較的品質が劣化しにくい商品
例) スナック菓子、即席めん、缶詰など
2. 消費期限の対象となるもの・・・品質の劣化が急速に進む商品
例) 弁当、調理パン、惣菜、生菓子、食肉など

お店で食材などを買った時、必ず「賞味期限」か「消費期限」が表示されています。簡単に言うならば「賞味期限」とは「おいしく食べることが出来る期限」のことで、「消費期限」とは「この日時を過ぎたら食べないほうがよい期限」ということになります。

コロナ禍で買い物をする機会が増えた今、買い過ぎて食べ物を捨てるのが少しでも減って欲しいと思います。

栄養課：J・N 記



ケアハウスリヒト

【4月のご様子】

今年は桜の開花が昨年より早かったですね。リヒトではラウンジのドアを開放し、感染対策を万全に行いながらお花見をしました。土手を少しお散歩される方、外に出て春の陽気を楽しまれる方、ラウンジから眺める方など、自由に楽しんでいただきました。お天気が良く、春の風も心地よかったです。

対岸のいろは親水公園は絶好のお花見スポットですので、来年こそはコロナの心配なく桜の木の下で思う存分お花見が楽しめたら良いですね。

相談員：M・W 記

《 お花見 》



『もう少しで満開です🌸』



『ここからの眺めは最高!!』



『お散歩は楽しいね☺』

ケアハウスリヒト5月の予定

- 菖蒲湯 4日(火)・5日(水)
- 母の日&誕生会 9日(日)
- 入居者懇談会 14日(金)
- 理美容 19日(水)・26日(水)

グループホームブロン

【4月のご様子】

今年も川沿いの桜が満開でした。グループホームからの眺めはとても綺麗です。土手を降りると、水仙や芝桜も咲いていました。

コロナ対策をしながらお散歩に行くことができ皆様とても喜ばれていました。またおやつ作りを再開したり、お寿司の出前を取りました。特にお寿司は皆さん大好きなようで、毎回美味しく召し上がるので、私たち職員も見ていて嬉しくなります。

介護職員：S・T 記

《 おやつ作り 》



『手作りおやつ、美味しそうでしょ♥』

《 土手をお散歩 》



『芝桜です🌸』



『お散歩気持ちいいですね』

グループホームブロン5月の予定

- 菖蒲湯 4日~7日(火~金)
- おやつ作り 18日(火)
- 夕食作り 30日(日)
- 理美容 19日(水)・26日(水)

【4月のご様子】

今年も桜の開花が早かったため、恒例のお花見は3月の後半に開催させていただきました。コロナ渦で大々的にお花見ができない中、今年も『こもれびのこみち』の山桜を鑑賞しました。暖かい日差しに恵まれ、一足早く春を感じていただけたのではないのでしょうか？

介護職員：Y・I 記

《お花見》



『桜を見ながら記念写真』



『お花見日和のいい天気』



『外に出て桜と一緒に📷🌸』

デイサービス5月の予定

- 菖蒲湯 3日～8日(月～土)
- 母の日週間 3日～8日(月～土)

ルストホフ志木 トピックス

PCR 検査

私たちルストホフ志木の職員は、3月からPCR検査を定期的な受検しています。これは埼玉県からの指示に基づくもので、施設に勤務する全職員（介護職員・看護師のほか、施設内のすべての職種）を対象にしています。

ワクチン接種がなかなか進まない中、PCR検査をこまめに実施することで感染防止対策を強化することが目的です。4月も28・29日に検査を実施し、全員の陰性が確認できました。さらに5月、6月は検査回数がこれまでの月1回から月2回に増え、より一層の感染防止対策強化が図られることになっています。

とはいうものの、最も重要なことは、職員一人ひとりが、日頃から感染予防を励行することです。職場ではもちろん、日常生活の中においてでも、マスクの着用、手指消毒、3密の回避といった基本的な予防対策を今後とも徹底して参ります。



ボトル下側の三角の所がいっぱいになるくらい唾液を出して、検査機関に提出します



唾液を採取するボトルは、ペットボトルと比べるとこのくらいの大きさです